

## 子どもクリスマス会

12月20日(土)午後6時30分より  
\* 楽しいマジックショー  
\* クリスマスプレゼント  
会員世帯：無料  
非会員世帯：300円  
40名まで

王子五丁目団地

# 自治会会報

第286号2008年12月12日  
公団王子五丁目団地自治会  
東京都北区王子5丁目2番  
編集責任者・井上統一  
発行責任者・勝又 章  
電話・FAX3913-6723  
月～金9時～16時土曜9時～12時  
<http://www.h5.dion.ne.jp/ougo/>

# 家賃値上げ延期へ

## 12月2日都市機構が発表

### 全国の公団居住者の切実な声が、大きな後押しに

都市機構は12月2日、金子国土交通大臣から継続家賃の改定(引き上げ)について、厳しい経済状況を考慮した上で対応するよう要請を受け、検討を行った結果、平成21年4月に予定している継続家賃改定(引き上げ)は、当面延期すると発表。

全国の団地自治会は自治協に結集し、特に東京23区の団地は大幅値上げになると心配し、「来年4月からの家賃値上げ中止」を求めて、居住者の署名運動に取り組みました。署名に先立ち各地で「家賃値上げ絶対反対」「家賃値上げとんでもない!」とスローガンをかけ、各政党の議員参加の中、居住者からの悲痛な意見続出の大規模集会が開催されるなどの運動を重ね、また、6党全ての政党の国会議員の指示・協力が大きく広がりました。

多くの自治会では、地方議会に請願・陳情など数々の運動もしてきました。今回の家賃値上げ当面延期は、その努力が大きく反映されたものです。

ただ、今回の措置は「当面延期」であり、延期の期間はどうなるかわかりません。都市機構の経営基本問題懇談会家賃部会は11月5日に開催された同部会で、家賃改定は近傍同種家賃を基本とし、民間住宅との間に不公平が生じることがないようにし、民間家賃を下回る場合は継続家賃の引き上げになると強硬な態度を表明していました。前回2006年の家賃改定で、都市機構は全国平均で500円の値上げと関係機関に発表していましたが、王子五丁目団地でも平均値上げ額は2,300円はじめ、都市部では6,000円以上の値上がり住宅もありました。このような状況で東京23区内の公団住宅は、立地等の利便性の良さを考慮した家賃となるため、大幅な家賃値上げが検討されていたようです。これに対し、全国公団住宅自治会協議会は強く反対し、値上げ見送りを要求し、上記のような様々な運動をくり広げ、今回の措置を獲得しました。

また、政府の規制改革会議などで議論されている都市機構賃貸住宅の「民営化」問題等居住の危機はつづきます。

全国自治協・東京23区自治協と共に、今後も私たち居住者自身が、毎年行われる統一行動の署名などを通じて、住まいを守る運動を続けて行かなくてはなりません。今後も引き続きみなさんのご協力をお願いします。

## 王子五丁目団地での2008年統一行動署名・カンパ

署名総数：541件

都市機構理事長宛：537世帯 1,059名

国土交通大臣宛：538世帯 1,060名

カンパ合計金額 323,850円

12月4日に日本教育会館で開催された、全国公団居住者総決起集会で全国公団居住者の署名と集約され、都市機構本社と国土交通大臣に署名の提出行動が行われました。

みなさまのご協力に感謝いたします。